

下級裁判所裁判官指名諮問委員会東京地域委員会（第50回）

第1分科会議事要旨

（東京地域委員会庶務）

1 日時

平成27年9月14日（月）午前10時01分から午前10時56分まで

2 場所

東京高等裁判所第2中会議室

3 出席者

（分科会長） 貝阿彌誠

（委員） 青沼隆之， 上原敏夫， 齋藤祐一

（庶務） 小野東京高裁総務課長， 三吉東京高裁総務課課長補佐

立花東京高裁総務課専門官

（説明者） 渡部東京高裁事務局長

4 議題

(1) 新委員の紹介

(2) 分科会長及び委員長の互選

(3) 報告

ア 前回の議事要旨の確定について

イ 前回の第1分科会以後に提出された情報の取り扱いについて

ウ 前回報告後の下級裁判所裁判官指名諮問委員会の審議結果（答申）について

(4) 協議

ア 第70回指名諮問委員会の協議内容報告

イ 平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報の収集について

ウ 平成28年上半期の再任（判事任命）候補者に関する情報の収集について

(5) 今後の予定等

5 議事

(1) 新委員の紹介

協議に先立ち、退任した荒井委員の後任として、貝阿彌委員が紹介された。

(2) 分科会長及び委員長の互選

荒井委員の退任により空席になっている東京地域委員会第1分科会の分科会長に、後任の貝阿彌委員が選出された。

また、同様に空席になっている東京地域委員会の委員長に、貝阿彌第1分科会長を推すことで当分科会としての意見が一致し、この旨をこの後開催される第2分科会に報告することとされた。

(3) 報告

ア 前回の議事要旨の確定について

庶務から、前回の議事要旨について、委員からの修正意見等がなかったの
で、これを確定し、ホームページに掲載済みであることが報告された。

なお、委員からの指摘により、前回資料とした弁護士会長宛ての通知書に
ついて、宛名に弁護士会会長名を加えた旨が報告された。

イ 前回の第1分科会以後に提出された情報の取り扱いについて

前回以降、6件の情報が東京地域委員会あてに提出されたが、いずれも指
名諮問委員会から情報収集を依頼された平成27年下半期の再任候補者で
はなかったため、委員長代理の判断の下、前回の当地域委員会で決められた
情報の取り扱いと同様、指名諮問委員会に送付しないこととされた旨が報告
された。

ウ 前回以降開催された下級裁判所裁判官指名諮問委員会の審議結果（答申） について

庶務から、平成27年7月3日に開催された指名諮問委員会における協議
の結果は、平成27年下半期の再任（判事任命）候補者については、判事任

命願又は再任願を提出した110人のうち、その後、出向した3人を除く、107人について審議が行われ、いずれの者についても指名適当と答申され、平成27年10月期の弁護士任官候補者については、任官希望を提出した1人について審議が行われ、指名不適当と答申されたことが報告された。

(4) 協議

ア 第70回指名諮問委員会の協議内容報告

庶務から、9月3日に開催された指名諮問委員会では、平成28年上半期の再任（判事任命）候補者及び平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報収集の在り方について審議がされたことの報告があった。

イ 平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報収集について

庶務から、平成28年4月期の弁護士任官候補者8人のうち、4人が当分科会に関係するとの説明があった。

協議の結果、弁護士任官候補者に関する情報収集については、これまでと同様、別紙1及び別紙2の各書式により裁判所及び検察庁に情報受付の周知を依頼すること、別紙3の書式により担当事件の相手方代理人である弁護士に情報提供を依頼すること、別紙4の書式により弁護士任官候補者に関する情報提供者の氏名等の提供を弁護士任官候補者に依頼し、これにより得られた情報提供者に別紙5の書式により情報提供を依頼することとされた。

なお、弁護士任官候補者に関する情報の受付期限は、10月19日（月）までとすることとされた。

ウ 平成28年上半期の再任（判事任命）候補者に関する情報収集について

庶務から、平成28年上半期の再任（判事任命）候補者122人のうち、66人が当地域委員会に関係するとの説明があった。

協議の結果、再任（判事任命）候補者に関する情報収集については、これまでと同様、別紙6の書式により現任庁に対応する検察庁及び弁護士会に名簿を提供して情報受付の周知を依頼することとされた。また、重点審議者及

び特別の事由がある候補者に関する情報収集についても、同書式により、検察庁及び弁護士会に名簿を提供して情報受付の周知を依頼することとされた。再任（判事任命）候補者に関する情報の受付期限については、10月19日（月）までとすることとされた。

なお、一部の弁護士会から地域委員会の方針と異なる方法・形式で情報が提出されていることについて、継続して議論することとされた。

(5) 今後の予定等

次回は、今回の当分科会で確定した情報収集方法により収集した弁護士任官候補者及び再任（判事任命）候補者に関する情報の取りまとめを行うこととされた。

次回の当分科会は、10月29日（木）午前10時から第2中会議室で開催することとされた。

以 上

平成 27 年 9 月 ×× 日

東京高等裁判所長官 殿
東京地方裁判所長 殿
東京家庭裁判所長 殿
東京高等検察庁検事長 殿
東京地方検察庁検事正 殿

《各別に宛先記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報受付の周知について

(依頼)

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、貴庁所属の裁判官（検察官）に対し、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会がこれを受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

なお、任官希望者の担当事件リストを送付しますので、情報を提供する際の参考としてください。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○ (○○期)

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成27年10月××日(×)まで(ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報(具体的な事案)並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し(親展表示をする。)、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【担当事件リストを添付】

平成 27 年 9 月 × × 日

担当事件係属庁の長 殿 《担当事件係属庁別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報受付の周知について

(依頼)

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

については、任官希望者の担当事件リストを添付しますので、貴庁所属の当該事件担当裁判官に対し、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会がこれを受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○ (○○期)

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成 27 年 10 月 × × 日 (×) まで (ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報 (具体的な事案) 並びに情報提供者の

氏名及び所属を記載した書面を，各個人から直接，当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。），又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【担当事件リスト中の係属事件を添付】

平成 27 年 9 月 × × 日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿 《担当事件の相手方代理人を各別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報の提供について（依頼）

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、任官希望者が担当した別紙の事件を通じて、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会に情報を提供していただきますようお願いします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○（○○期）

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成 27 年 10 月 × × 日（×）まで（ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。）

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報（具体的な事案）並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。）、又は持参

する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【各担当事件の係属裁判所名，事件番号等を添付】

平成 27 年 9 月 × × 日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿 《任官希望者を記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者の実情をよく知る者の氏名等の提供に
ついて（依頼）

この度、貴殿が平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望されたことに伴い、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

については、貴殿の弁護士活動の実情をよく知っている方に対し、当地域委員会において弁護士任官に関する情報をお伺いする必要があると思料しますので、お手数ですが、下記の例に該当するような弁護士（10 人程度）の住所、氏名及び貴殿との関係を記載した書面を、9 月 × × 日（×）《発出日から 10 日後を記載》までに、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長あてに郵送し（親展表示をする。）、又は持参する方法により提出してください。

記

- 1 現在、弁護士事務所又は弁護士と雇用契約を締結している場合、当該事務所を経営する弁護士又は雇用者である弁護士
- 2 現在、弁護士事務所を共同経営している場合、共同の経営者（パートナー弁護士）
- 3 直近 3 年以内の主たる弁護活動において、共に活動したことのある弁護士
- 4 直近 3 年以内の弁護士としての公的活動において、共に活動したことのある

弁護士

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

平成27年9月××日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿

《任官希望者の弁護士活動の実情をよく知る者を各別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報の提供について（依頼）

この度、平成28年4月1日付けで裁判官への任官を希望する下記1の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記2の要領により当地域委員会に情報を提供していただきますようお願いいたします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○（○○期）

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成27年10月××日（×）まで（ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。）

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報（具体的な事案）並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当

する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。）、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

平成27年9月××日

東京高等検察庁検事長 殿

〇〇地方検察庁検事正 殿

〇〇弁護士会会長 殿

《各別に宛先記載（弁護士会は会長名も記載）》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官指名候補者に関する情報受付の周知について（依頼）

貴庁（貴会）に対応する裁判所に所属する裁判官で、平成28年2月から平成28年9月までの再任（判事任命）を希望する者（以下「指名候補者」という。）は、別添の「裁判官指名候補者名簿」のとおりです。

ついては、貴庁（貴会）所属の検察官（弁護士）に対し、指名候補者を裁判官として指名することの適否に関して情報を有する場合には、下記の要領により当地域委員会がこれを直接受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

なお、下級裁判所裁判官指名諮問委員会では、情報収集の方法及び形式について、「裁判官の職権の独立に対する影響、プライバシーへの配慮、適格性に疑義が生じない情報を広く収集するという観点に照らすと、弁護士会が各弁護士からの情報を取りまとめることは相当ではなく、各弁護士から直接地域委員会に情報を提供してもらうよう会員に周知していただきたい。特に段階評価式のアンケートによる情報収集は相当ではない。」との考え方をとっていますので、改めて申し添えます。

記

1 情報の受付期間

平成27年10月××日(×)まで(ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

2 情報の受付方法

指名候補者の指名の適否に関する情報(具体的な事実)並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各指名候補者ごとに用紙を分けて、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し(親展表示をする。)、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

下級裁判所裁判官指名諮問委員会東京地域委員会（第50回）

第2分科会議事要旨

（東京地域委員会庶務）

1 日時

平成27年9月14日（月）午後1時30分から午後2時28分まで

2 場所

東京高等裁判所第2中会議室

3 出席者

（分科会長）加藤哲夫

（委員）齊藤雄彦，永井徹，古田浩，細田初男

（庶務）小野東京高裁総務課長，三吉東京高裁総務課課長補佐

立花東京高裁総務課専門官

（説明者）渡部東京高裁事務局長

4 議題

(1) 新委員の紹介

(2) 委員長の互選

(3) 報告

ア 前回の議事要旨の確定について

イ 前回の第2分科会以後に提出された情報の取り扱いについて

ウ 前回報告後の下級裁判所裁判官指名諮問委員会の審議結果（答申）について

(4) 協議

ア 第70回指名諮問委員会の協議内容報告

イ 平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報の収集について

ウ 平成28年上半期の再任（判事任命）候補者に関する情報の収集について

(5) 今後の予定等

5 議事

(1) 新委員の紹介

協議に先立ち、退任した荒井委員の後任として、貝阿彌委員が紹介された。

(2) 委員長の互選

庶務から、荒井委員の退任により空席になっている東京地域委員会の委員長について、午前で開催された第1分科会において、貝阿彌委員を推すことで分科会としての意見が一致したとの報告があった。

これを受けて、当分科会においても委員長の選出について話し合いを行ったが、当分科会でも、貝阿彌委員を委員長に選出することで意見が一致し、貝阿彌委員を委員長に選出することとした。

なお、第2分科会長代理に古田委員が指名された。

(3) 報告

ア 前回の議事要旨の確定について

庶務から、前回の議事要旨について、委員からの修正意見等がなかったの
で、これを確定し、ホームページに掲載済みであることが報告された。

なお、委員からの指摘により、前回分科会資料とした弁護士会長宛ての通
知書について、宛名に弁護士会会長名を加えた旨が報告された。

イ 前回の第2分科会以後に提出された情報の取り扱いについて

前回以降、6件の情報が東京地域委員会あてに提出されたが、いずれも指
名諮問委員会から情報収集を依頼された平成27年下半期の再任等候補者で
はなかったため、委員長代理の判断の下、前回の当地域委員会で決められた
情報の取り扱いと同様、指名諮問委員会に送付しないこととされた旨が報告
された。

ウ 前回以降開催された下級裁判所裁判官指名諮問委員会の審議結果（答申） について

庶務から、平成27年7月3日に開催された指名諮問委員会における協議の結果は、平成27年下半期の再任（判事任命）候補者については、判事任命願又は再任願を提出した110人のうち、その後、出向した3人を除く、107人について審議が行われ、いずれの者についても指名適当と答申され、平成27年10月期の弁護士任官候補者については、任官希望を提出した1人について審議が行われ、指名不適当と答申されたことが報告された。

(4) 協議

ア 第70回指名諮問委員会の協議内容報告

庶務から、9月3日に開催された指名諮問委員会では、平成28年上半期の再任（判事任命）候補者及び平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報収集の在り方について審議がされたことの報告があった。

イ 平成28年4月期の弁護士任官候補者に関する情報収集について

庶務から、平成28年4月期の弁護士任官候補者8人のうち、1人が当分科会に関係するとの説明があった。

協議の結果、弁護士任官候補者に関する情報収集については、これまでと同様、別紙1及び別紙2の各書式により裁判所及び検察庁に情報受付の周知を依頼すること、別紙3の書式により担当事件の相手方代理人である弁護士に情報提供を依頼すること、別紙4の書式により弁護士任官候補者に関する情報提供者の氏名等の提供を弁護士任官候補者に依頼し、これにより得られた情報提供者に別紙5の書式により情報提供を依頼することとされた。

なお、弁護士任官候補者に関する情報の受付期限は、10月19日（月）までとすることとされた。

ウ 平成28年上半期の再任（判事任命）候補者に関する情報収集について

庶務から、平成28年上半期の再任（判事任命）候補者122人のうち、66人が当地域委員会に関係するとの説明があった。

協議の結果、再任（判事任命）候補者に関する情報収集については、これ

までと同様、別紙6の書式により現任庁に対応する検察庁及び弁護士会に名簿を提供して情報受付の周知を依頼することとされた。また、重点審議者及び特別の事由がある候補者に関する情報収集についても、同書式により、検察庁及び弁護士会に名簿を提供して情報受付の周知を依頼することとされた。再任（判事任命）候補者に関する情報の受付期限については、10月19日（月）までとすることとされた。

なお、一部の弁護士会から地域委員会の方針と異なる方法・形式で情報が提出されていることについて、継続して議論することとされた。

(5) 今後の予定等

次回は、今回の当分科会で確定した情報収集方法により収集した弁護士任官候補者及び再任（判事任命）候補者に関する情報の取りまとめを行うこととされた。

次回の当分科会は、10月26日（月）午前10時から第2中会議室で開催することとされた。

以 上

平成27年9月××日

東京高等裁判所長官 殿
さいたま地方裁判所長 殿
さいたま家庭裁判所長 殿
東京高等検察庁検事長 殿
さいたま地方検察庁検事正 殿

《各別に宛先記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報受付の周知について

(依頼)

この度、平成28年4月1日付けで裁判官への任官を希望する下記1の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、貴庁所属の裁判官（検察官）に対し、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記2の要領により当地域委員会がこれを受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

なお、任官希望者の担当事件リストを送付しますので、情報を提供する際の参考としてください。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○ (○○期)

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成27年10月××日(×)まで(ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報(具体的な事案)並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し(親展表示をする。)、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【担当事件リストを添付】

平成 27 年 9 月 ×× 日

担当事件係属庁の長 殿 《担当事件係属庁別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報受付の周知について

(依頼)

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、任官希望者の担当事件リストを添付しますので、貴庁所属の当該事件担当裁判官に対し、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会がこれを受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○ (○○期)

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成 27 年 10 月 ×× 日 (×) まで (ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報 (具体的な事案) 並びに情報提供者の

氏名及び所属を記載した書面を，各個人から直接，当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。），又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【担当事件リスト中の係属事件を添付】

平成 27 年 9 月 × × 日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿 《担当事件の相手方代理人を各別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報の提供について（依頼）

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、任官希望者が担当した別紙の事件を通じて、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会に情報を提供していただきますようお願いします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○（○○期）

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成 27 年 10 月 × × 日（×）まで（ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。）

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報（具体的な事案）並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。）、又は持参

する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

【各担当事件の係属裁判所名，事件番号等を添付】

平成 27 年 9 月 × × 日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿 《任官希望者を記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者の実情をよく知る者の氏名等の提供に
ついて（依頼）

この度、貴殿が平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望されたことに伴い、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

については、貴殿の弁護士活動の実情をよく知っている方に対し、当地域委員会において弁護士任官に関する情報をお伺いする必要があると思料しますので、お手数ですが、下記の例に該当するような弁護士（10 人程度）の住所、氏名及び貴殿との関係を記載した書面を、9 月 × × 日（×）《発出日から 10 日後を記載》までに、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長あてに郵送し（親展表示をする。）、又は持参する方法により提出してください。

記

- 1 現在、弁護士事務所又は弁護士と雇用契約を締結している場合、当該事務所を経営する弁護士又は雇用者である弁護士
- 2 現在、弁護士事務所を共同経営している場合、共同の経営者（パートナー弁護士）
- 3 直近 3 年以内の主たる弁護活動において、共に活動したことのある弁護士
- 4 直近 3 年以内の弁護士としての公的活動において、共に活動したことのある

弁護士

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

平成 27 年 9 月 ×× 日

弁護士 ○ ○ ○ ○ 殿

《任官希望者の弁護士活動の実情をよく知る者を各別に記載》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官への任官希望者に関する情報の提供について（依頼）

この度、平成 28 年 4 月 1 日付けで裁判官への任官を希望する下記 1 の者（以下「任官希望者」という。）に関し、下級裁判所裁判官指名諮問委員会から当地域委員会に情報収集の依頼がありました。

ついては、任官希望者を裁判官に指名することの適否に関する情報を有する場合には、下記 2 の要領により当地域委員会に情報を提供していただきますようお願いいたします。

記

1 任官希望者

○○弁護士会所属 ○ ○ ○ ○（○○期）

2 情報受付の要領

(1) 情報の受付期間

平成 27 年 10 月 ×× 日（×）まで（ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。）

(2) 情報の受付方法

任官希望者の指名の適否に関する情報（具体的な事案）並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当

する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し（親展表示をする。）、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長

平成27年9月××日

東京高等検察庁検事長 殿

〇〇地方検察庁検事正 殿

〇〇弁護士会会長 殿

《各別に宛先記載（弁護士会は会長名も記載）》

下級裁判所裁判官指名諮問委員会

東京地域委員会地域委員長 ○ ○ ○ ○

裁判官指名候補者に関する情報受付の周知について（依頼）

貴庁（貴会）に対応する裁判所に所属する裁判官で、平成28年2月から平成28年9月までの再任（判事任命）を希望する者（以下「指名候補者」という。）は、別添の「裁判官指名候補者名簿」のとおりです。

ついては、貴庁（貴会）所属の検察官（弁護士）に対し、指名候補者を裁判官として指名することの適否に関して情報を有する場合には、下記の要領により当地域委員会がこれを直接受け付ける旨を周知していただきますようお願いいたします。

なお、下級裁判所裁判官指名諮問委員会では、情報収集の方法及び形式について、「裁判官の職権の独立に対する影響、プライバシーへの配慮、適格性に疑義が生じない情報を広く収集するという観点に照らすと、弁護士会が各弁護士からの情報を取りまとめることは相当ではなく、各弁護士から直接地域委員会に情報を提供してもらうよう会員に周知していただきたい。特に段階評価式のアンケートによる情報収集は相当ではない。」との考え方をとっていますので、改めて申し添えます。

記

1 情報の受付期間

平成27年10月××日(×)まで(ただし、この期間後であっても、特段の情報がある場合には受け付ける。)

2 情報の受付方法

指名候補者の指名の適否に関する情報(具体的な事実)並びに情報提供者の氏名及び所属を記載した書面を、各指名候補者ごとに用紙を分けて、各個人から直接、当地域委員会の庶務を担当する東京高等裁判所事務局総務課長に郵送し(親展表示をする。)、又は持参する方法による。

文書のあて先 東京地域委員会地域委員長

送付先 〒100-8933 千代田区霞が関1-1-4

東京高等裁判所事務局総務課長